



日経 XTECH

人工知能 サミット

2019

～新時代を迎えた AI 経営の展望と課題～

2019/5/31(金)開催 ホテル雅叙園東京

協賛のご案内Ver.1

日経 XTECH

開催趣旨

「回答企業の83%がAIを活用中」——。日経コンピュータと日本経済新聞が2018年7～8月に実施した調査によると、大手企業におけるAI活用は「もはや当たり前」ともいえる水準に達しています。しかもその動機は「コスト削減」といった守りだけではなく、「既存の製品やサービスの革新」、「売上の拡大」といった攻めのAI活用にシフトしてきており、競争力を保つためにはAIの導入が不可欠であるというのは多くの企業で共通認識となっています。

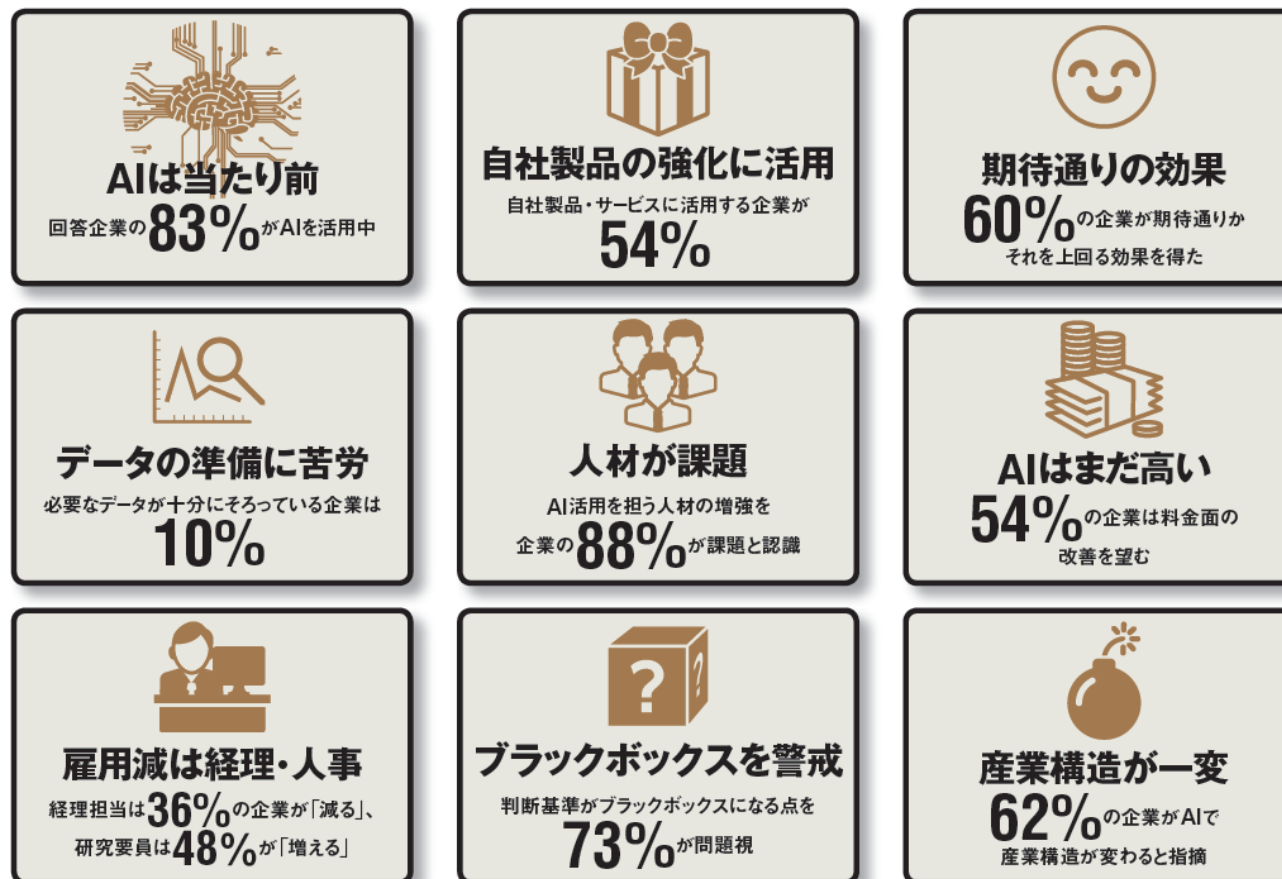
しかし、一方で多くの企業でAI活用を担う人材の不足や、AIに学習させるデータの収集や整備が課題として認識されていたり、コストの高さがネックになっている姿もうかがえます。また、AIそのものの課題として「判断基準が説明できない」ことを危惧する企業が73%を占めるなど、まだまだAI活用には解決すべきテーマが多く残されています。

そこで本セミナーは、過去2回の開催時以上にAI活用を成功させるための事例やノウハウを結集し、これから導入を進めようとする企業、検証段階の企業、既にAIを活用しているがさらなるステップアップを目指す企業などに、有用な情報を提供する場としたいと考えています。

貴社の製品、サービスを存分にPRする場としてぜひご活用ください。

(ご参考)攻めのAI活用が始動、大手100社調査で明らかに

図 国内大手企業113社への調査から判明したAI活用状況



2018年7～8月、日経コンピュータ/日本経済新聞による調査結果より(日経コンピュータ2018/10/11号)

本イベントのコンセプト

AIを活用したいあらゆる企業と、AI関連製品・サービスを提供する企業の皆様との
“マッチングの場”をご提供します

訴求対象製品/サービス

AI基盤/要素技術

- ✓ ディープラーニング
- ✓ 機械学習
- ✓ 自然言語処理
- ✓ 画像認識
- ✓ 音声認識

ビッグデータ関連

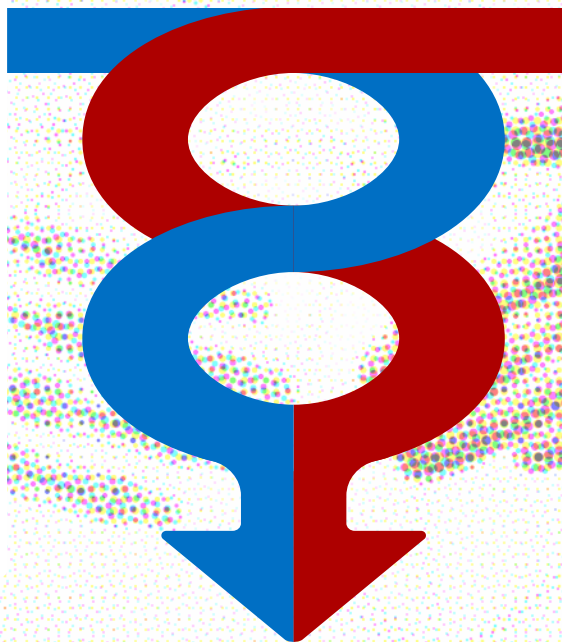
- ✓ データ処理、整理
- ✓ ハードウェア

AIアプリケーション/チャットボット

AI導入コンサルティング

AI人材育成/紹介

ほか



来場ターゲット

製造業

IT

商社、流通、卸、小売

銀行、証券、保険

建築、土木、不動産

運輸、エネルギー

サービス

教育・研究、医療機関

官公庁、公共機関

ほか

新ビジネスの創出・労働生産性の向上・働き方改革の実現 等

開催概要

名称	人工知能サミット2019 新時代を迎えたAI経営の展望と課題
会期	2019年5月31日(金) 9:50~17:10(予定)
会場	ホテル雅叙園東京
主催	日経 xTECH
共催	日経BP総研 イノベーションICTラボ / ビジネスAIセンター
受講料	無料(事前登録制)
受講者数	延べ700~800名(予定)
参加対象	企業の経営層、経営企画、商品開発、マーケティング、 人事/総務/経理/財務、情報システム部門の管理者、担当者など

プログラム(予定)

	A+B会場(400名)		
9:50～10:00	主催者挨拶		
10:00～10:50	基調講演		
11:00～12:00	パネルディスカッション(中央省庁/アカデミック/プラチナ協賛社(3～4社)) *		
12:00～13:00	休憩		
	A会場(200名)	B会場(200名)	C会場(120名)
13:00～13:40	事例講演	事例講演	事例講演
13:50～14:30	ソリューション講演(プラチナ)	ソリューション講演(プラチナ/ゴールド)	ソリューション講演(シルバー)
14:30～14:45	休憩		
14:45～15:25	ソリューション講演(プラチナ)	ソリューション講演(ゴールド)	ソリューション講演(シルバー)
15:35～16:15	ソリューション講演(プラチナ)	ソリューション講演(ゴールド)	ソリューション講演(シルバー)
16:15～16:30	休憩		
16:30～17:10	事例講演	事例講演	事例講演

* パネルディスカッションの出席者は、テーマ設定を含めて人選中です。

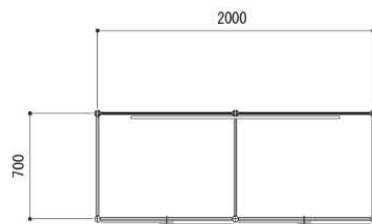
協賛メニュー

	プラチナ	ゴールド	シルバー
講演	・基調講演直後のパネルディスカッションにパネリストとして参加 ・200名規模の会場／40分間／1枠	200名規模の会場／40分間／1枠	120名規模の会場／40分間／1枠
リスト提供	全登録者リスト (1000件想定)	貴社セッション登録者リスト (400件想定)	貴社セッション登録者リスト (240件想定)
展示	簡易展示ユニット1台	簡易展示ユニット1台	簡易展示ユニット1台
講演レビュー	日経コンピュータ7/9発売号 4c2p掲載 →日経 xTECH に4週間転載 パネルディスカッションの模様を 日経コンピュータ7/9発売号に掲載 →抜き刷りを7月のIT Japan(※)にて配布	日経コンピュータ7/9発売号 4c1p掲載 →日経 xTECH に4週間転載	日経コンピュータ7/9発売号 4c1p掲載 →日経 xTECH に4週間転載
会場でのロゴ掲載	あり	あり	あり
カタログ配布	1点	1点	1点
個別アンケート(任意)	実施可能	実施可能	実施可能
ご協賛料金(税別)	500万円 (展示なし 480万円)	300万円 (展示なし 280万円)	200万円 (展示なし 180万円)

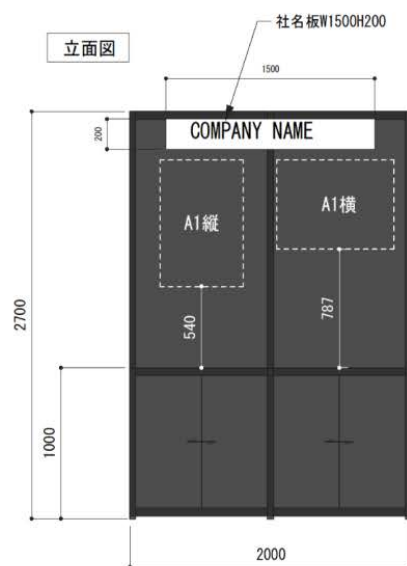
(※)IT Japan 2019
2019年7月10日(水)～12日(金)
会場:品川プリンスホテル

簡易展示ユニットの仕様

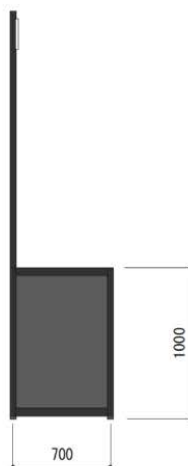
平面図



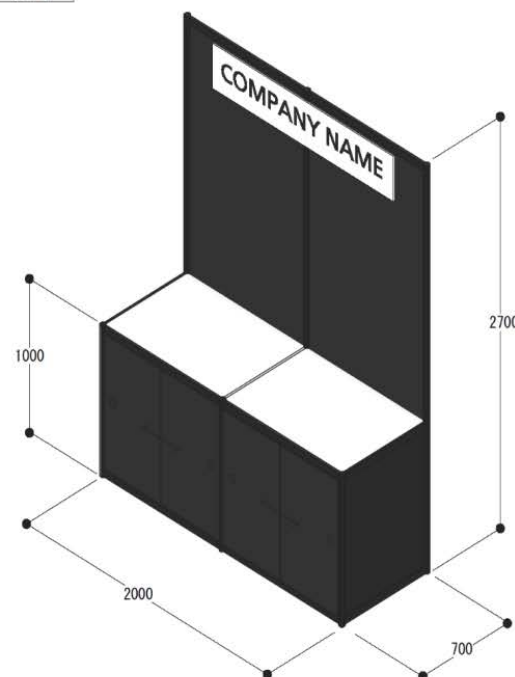
立面図



側面図



姿図



※仕様は変更になる場合があります。

※ご協賛枠が埋まり次第、締め切りとさせていただきます。



3月下旬	ご協賛申込締切 ※
4月上旬	プログラム決定
4月中旬	告知サイト公開(集客プロモーション開始)
5月31日	セミナー開催
6月7日(予定)	受講登録者リストご提供(ダウンロード方式)
6月上旬	開催報告書ご提出
7月上旬	講演レビュー掲載

お問い合わせ先

日経BP社 技術メディア広告部

E-Mail/c-ad@nikkeibp.co.jp

TEL/03-6811-8025

前回開催実績

日時	2018年11月16日(金) 9:25～17:10
会場	ホテル雅叙園東京2F(旧:目黒雅叙園)
主催	日経 xTECH
共催	日経BP総研 イノベーションICTラボ / ビジネスAIセンター
プラチナ協賛	アマゾンウェブサービスジャパン、ジェナ(ABC順)
ゴールド協賛	ギリア、日立産業制御ソリューションズ、KPMGコンサルティング、LeapMind、SAS Institute Japan、テクノスデータサイエンス・エンジニアリング(ABC順)
受講料	無料(事前登録制)
来場者	769名(事前登録者:1337名、当日登録2名)



【基調講演】フリマを変革するメルカリのAI戦略 ～AIを活用した簡単出品と安全な売買～

メルカリ Engineering Manager of Engineering AI

木村 俊也 氏



【事例講演】AIは一日にして成らず ～コールセンターへのAI本格導入に向けた二年間～

損保ジャパン日本興亜 カスタマーコミュニケーション企画部 課長代理
篠崎 基 氏



【事例講演】AIを用いた臨床試験効率化の取り組み

田辺三菱製薬 執行役員 フューチャーデザイン 部長
清水 良 氏



【事例講演】業務効率化と売上貢献の両面で進める、アサヒのAI活用 アサヒプロマネジメント業務システム部

関根 義信 氏



【事例講演】現場から始めるAI-driven 三井住友カード 統合マーケティング部 データドリブン グループグループマネージャー

白石 寛樹 氏

前々回開催実績

日時	2018年5月29日(火) 9:25～17:00
会場	ホテル雅叙園東京2F(旧:目黒雅叙園)
主催	日経 xTECH
共催	日経BP総研 イノベーションICTラボ / ビジネスAIセンター
プラチナ協賛	KPMGコンサルティング、日本IBM (ABC順)
ゴールド協賛	アビームコンサルティング、富士通、NTTデータ、NTTPCコミュニケーションズ、SAS Institute Japan、トライエッティング、EAGLYS、STANDARD、リトルクラウド(ABC順)
受講料	無料(事前登録制)
来場者	780名(事前登録者:1336名、当日登録3名)



【基調講演】特別対談 AIの実像と、日本におけるAIの未来

東京大学大学院工学系研究科 技術経営戦略学専攻 特任准教授 松尾 豊 氏(写真左)

東京大学大学院工学系研究科 システム創成学専攻 准教授 鳥海 不二夫 氏(写真右)



【事例講演】AIを活用したサービス業務の高度化
～故障診断から部品手配、エンジニア選出の自動化～
ダイキン工業 サービス本部
三木 沙香 氏



【事例講演】画像で不審商材を自動検出、JCBの加盟店管理システム
ジェーシービー 加盟店事業統括部門 加盟店管理部長
福島 章人 氏



【事例講演】リクルートにおけるAI活用とビジネス貢献の勘所
リクルートテクノロジーズ ITエンジニアリング本部 データテクノロジー
ラボ部 シニアマネジャー兼アドバンスドテクノロジーラボ
石川 信行 氏

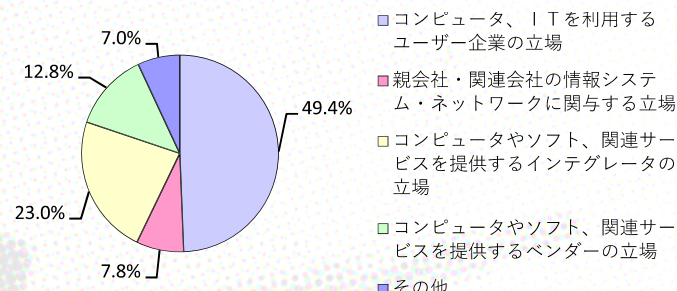


【事例講演】かんぽ生命保険、保険金支払審査業務とコール
センター支援にWatsonを活用
かんぽ生命保険 デジタルサービス推進部 企画役
松阪 高宏 氏

前回来場者アンケートより

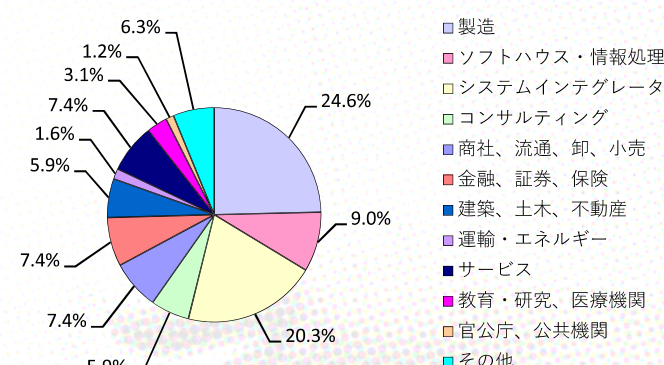
来場者の57%がITユーザー

①あなたは下記のどちらに当てはまりますか？



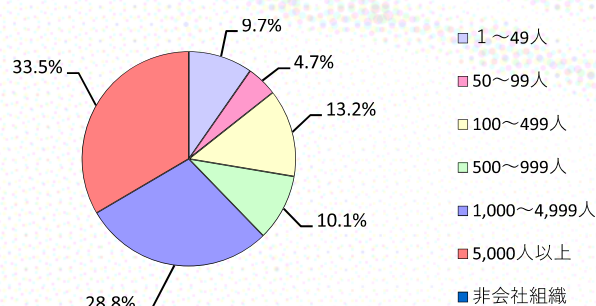
業種は製造業をはじめ多岐に渡る

②あなたの勤務先の業種をお聞かせください。



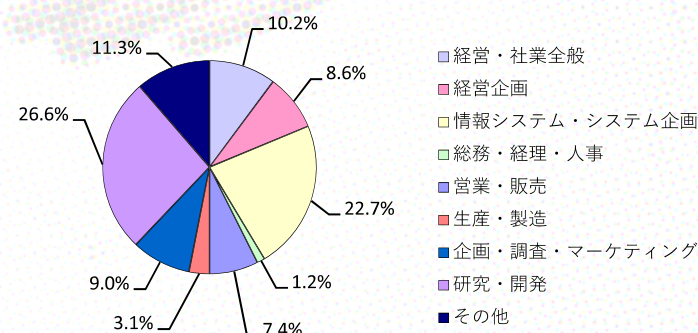
62%が1,000名以上企業に所属

③勤務されている会社・団体の従業員数をお聞かせください。



システム部門はもちろん、企画・マーケ、開発部門の比率が高い

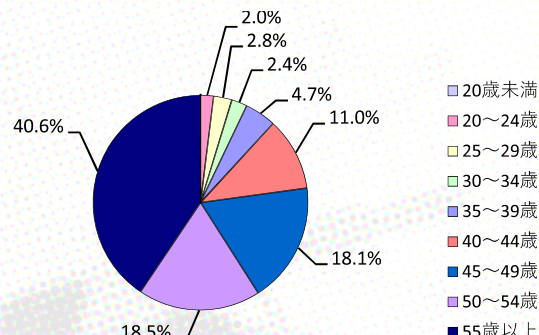
④あなたの所属部門をお聞かせください。



前回来場者アンケートより

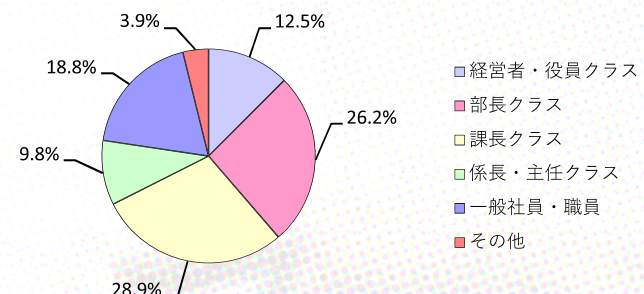
40代以上の責任世代が約9割

⑤あなたの年齢をお聞かせください。



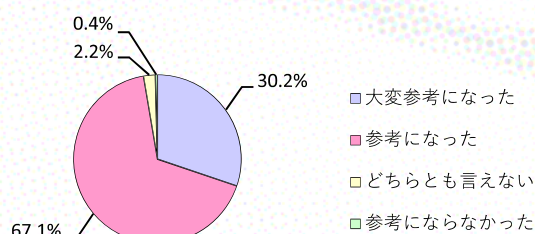
課長以上の役職者が67%

⑥あなたの役職をお聞かせください。

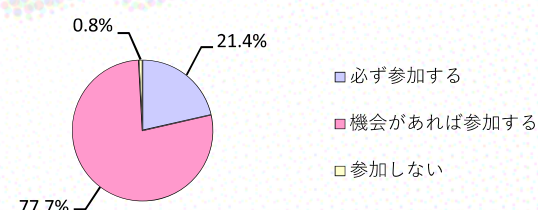


ほとんどの回答者が高い満足度を感じ、次回も来場意向を持つ

今回のサミット全体に関して、以下のものから
当てはまるものを一つだけ選び○で囲んでください。



次回以降、同様のサミットに参加される意向はありますか？



会場風景(過去2回開催より)



個人情報を提供する際の取り扱いルール

日経BP社では顧客情報の提供にあたり、以下の内容を遵守していただくことを前提といたします。
是非、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

1. 顧客情報の範囲

提供する顧客情報は、「氏名」「勤務先会社名」「勤務先部署名・役職名」「勤務先郵便番号」「勤務先(または自宅)住所」「勤務先(または自宅)電話番号」「勤務先(または自宅)FAX番号」「電子メールアドレス」「業種など」の登録された情報のなかで貴社が希望する項目とします。「業種など」はイベント単位で異なる場合がありますので、事前に担当者までお問い合わせください。

2. 顧客情報の提供方法

顧客情報は「日経BP社 リードジェン支援システム」を使用してご提供いたします。データの取得方法などは貴社ご担当者様宛に弊社からメールでご案内いたします。

問い合わせ先: 日経BP社 リード・サポートセンター (E-mail: lgsc02@nikkeibp.co.jp)

3. 顧客情報の利用目的

提供した顧客情報は、その元となった貴社主催または協賛セミナーの内容に関連した、貴社製品／サービスのご案内に限定してご利用ください。

4. 顧客情報の利用方法

提供した顧客情報を元に、最初に顧客に連絡を取る際には、「提供した顧客情報の元となった貴社主催または協賛のイベント名」「貴社名」「貴社の連絡先」「顧客情報の変更・削除および情報提供停止の方法」を必ず明示してください。

5. 提供した顧客情報の管理責任について

提供した顧客情報は「個人情報の保護に関する法律」などに基づいて貴社の責任において管理・運用願います。
万が一、事故などで顧客または貴社に損害が生じた場合、弊社では一切の責任を負いかねます。